



ほっ スピタル・かいづか

⑬ 神経内科

問合せ先 貝塚病院 ☎422-5865



神経内科とは、大脳・小脳・脳幹などの中枢神経系、脳神経や自律神経を含めた全身抹消神経系および筋肉系の疾患や、それによって生じる神経症状を診断・治療する診療科です。

心の病気や症状、精神的な問題が原因で生じる身体的症状については精神科や心療内科の専門となります。

神経内科の代表的疾患には脳梗塞などの脳血管障害、パーキンソン病・アルツハイマー病・脊髄小脳変性症などの神経変性疾患、頭痛・めまい・意識消失などの発作性疾患、髄膜炎・脊髄炎などの炎症性疾患、筋ジストロフィーや多発筋炎などの筋疾患、多発神経炎などの抹消神経疾患、認知症関連疾患などがあります。

症状としては、手足のしびれや麻痺、運動の拙劣さ、歩行障害、手足の震え、物忘れ、頭痛、めまいなど多彩です。

高齢化社会を迎え、認知症については国際的な社会問題となっており、昨年6月の新聞報道でも日本の認知症患者数は462万人、さらにその潜在予備軍は400万人と言われており、今後増加していくのは必至と思われれます。

神経内科では物忘れ外来を通じて、認知症の診療や啓発により一層力を注いでいきたいと考えています。

気になる症状のあるかたや、診療を希望されるかたは、かかりつけ医に相談の上、地域医療連携室を通じて予約をお願いします。

神経内科部長 森田勇二